



2016-2017 FIM世界耐久選手権最終戦  
 ”コカ・コーラ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第40回記念大会  
 MEDIA INFORMATION

2017年5月12日  
 株式会社モビリティランド  
 鈴鹿サーキット

## 音楽イベント「8フェス」第2弾出演アーティスト決定 & イベントエリア「BASE8耐」のご案内

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)で、2017年7月27日(木)～30日(日)に行なわれる「2016-2017 FIM世界耐久選手権最終戦”コカ・コーラ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第40回記念大会」のイベントエリア「BASE8耐」特設ステージで開催する音楽イベント「8フェス」の第2弾出演アーティストが決定いたしました。

第40回記念を機に、より多くの方に鈴鹿8耐、そしてバイクの魅力に触れていただけるようさまざまなイベントを開催する今大会ですが、この「8フェス」は10代から20代の将来のファンに向けて、バイクレースと音楽イベントを同時に楽しむ、新しい観戦スタイルを提供いたします。

また、会場となるイベントエリア「BASE8耐」でも、レースだけではなくバイクの魅力を体感できるイベントを数多く開催いたします。

なお、8フェス出演アーティスト第3弾は6月上旬に発表予定です。

### 8フェス 第2弾出演アーティスト



#### ASH DA HERO <https://ashdahero.com/>

「ロックンロールに夢と希望を。ロックンロールに栄光の光を。」一人の大いなる勘違い男、大いなる勘違いに導かれ、大いなる勘違いな夢と野望を掲げた。自ら[ヒーロー]と名乗る男の名前は、ASH DA HERO (アッシュ ダ ヒーロー)。POPS、ROCKはもちろん、HIP HOP、R&B、REGGAE、JAZZ等、あらゆるジャンルを歌い分け、多彩な歌唱スタイルで表現する圧倒的なボーカルとステージパフォーマンス。そして現代社会に一石を投じるメッセージ性の強いリリックで、彼の音楽を体感する者を次々と惹き込みのみ込んでゆく。圧倒的なカリスマ性と日本人離れしたパフォーマンスが魅力のロックボーカリスト。その姿は正に、真のロックスターとしか表現する言葉が見当たらない。



#### Da-iCE (ダイス) <http://da-ice.jp/>

2011年1月結成。メンバーは、工藤大輝(on Dance)、岩岡徹(on Dance)、大野雄大(on Vocal and Dance)、花村想太 (on Vocal and Dance)、和田颯(on Dance)。2014年1月15日、シングル『SHOUT IT OUT』でメジャーデビュー。10月15日に1stアルバム『FIGHTBACK』をリリースしオリコンデイリーランキング1位を獲得。「第29回日本ゴールドディスク大賞」では“ベスト5・ニューアーティスト賞”を受賞。2017年1月17日に、デビュー当時の夢だった日本武道館公演『Da-iCE PHASE 5 FINAL in 日本武道館』を開催し、1月25日アルバム『NEXT PHASE』リリース。6月14日、ニューシングル『トニカクHEY』、LIVE DVD『Da-iCE HALL TOUR 2016-PHASE 5- FINAL in 日本武道館』を同時リリース。



EWC PARTNER

2016-2017 FIM Endurance World Championship Final Round  
 The 40th "Coca-Cola" Suzuka 8 Hours Endurance Race

SUZUKA CIRCUIT  
 7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan  
 Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



### KNOCK OUT MONKEY <http://knockoutmonkey.com/>

神戸で結成されたライブハウスを遊び場とする4人組ロックバンド。ラウド、レゲエ、ヒップホップ、メタル、エモ...、様々なジャンルの要素を取り込んだ激しくもキャッチーなサウンドと、変幻自在に表情を変える曲展開、日本語に重きを置いたリリックを感情剥き出しに咆哮するヴォーカル...。ライブハウスやフェスなど数多の現場で鍛え上げられた強靱な演奏力と、エモーショナルなライブパフォーマンスは観たものに衝撃と衝動を与え、各地のオーディエンスを狂喜乱舞させている。神戸から全国へ、猿が暴れだす。



### 森友嵐士 (T-BOLAN) <https://arashi.fanmo.jp/>

ロックヴォーカリスト。1965年生まれ広島県出身。1991年 T-BOLAN シングル「悲しみが痛いよ」でメジャーデビュー。代表曲「離したくはない」「Bye For Now」「マリア」などCD総売上枚数1700万枚を上る。1999年12月をもってT-BOLAN解散。2009年11月「森友嵐士」としてソロ音楽活動再開。2010年3月ファーストシングル「抱きしめていたい/キズナ」をリリース。2015年ゴールデンボンバー・鬼龍院翔とmorioniを結成し、シングル「サヨナラは歩き出す/離したくはない」をリリース。謎のユニットとして発表したにもかかわらず有線オンエアが始まった途端にリクエストが殺到し、チャートを急上昇。9月19日には氣志團万博に初のフェス出演。森友の大ファンだという氣志團の綾小路翔と、morioniで共演した鬼龍院翔と一緒に熱唱。変わらぬ歌声で多くの観客を魅了した。2016年12月31日「T-BOLAN 一夜限りのカウントダウンLIVE」にてT-BOLAN活動再開を宣言。

## 8フェス優先入場チケット付き観戦券のご案内

5月14日(日)11:00より、チケットぴあ専用サイトにて、ステージに近いエリアに先行してご入場いただける「8フェス優先入場チケット付き観戦券」を数量限定で販売いたします。観戦券がセットになっているため、自由席でレースもご観戦いただけます。

※8フェスの開催は7月29日(土)・30日(日)の2日間となり、鈴鹿8耐の観戦券でどなたでもご観覧いただけます。  
 ※ヤング割0円キャンペーンの対象年齢(決勝日当日に満16歳~22歳)であっても、ステージ近くへの先行入場をご希望される方は、本チケットの購入が必要です。  
 ※優先入場の方法などは後日、鈴鹿8耐公式ウェブサイトにてご案内いたします。

	<b>8フェス優先入場チケット付き観戦券 ※7月27日(木)~30日(日)期間中有効、税込</b>
大人	5,700円
特典	8フェス ステージエリア優先入場
販売窓口	チケットぴあ専用ウェブサイト <a href="http://w.pia.jp/t/8fes/">http://w.pia.jp/t/8fes/</a> 5月14日(日)11:00~販売開始

## イベントエリア「BASE8耐」のご案内

レーシングコースに隣接する交通教育センターで展開する「BASE8耐」は、特設ステージでの音楽イベント「8フェス」や新型バイク試乗会をはじめ、どなたでもバイクを楽しめるイベントエリアです。

中でも新型バイク試乗会には、Honda、Kawasaki、SUZUKI、YAMAHAの国内メーカーをはじめ、海外メーカーのBMWやHarley-Davidsonなどの車両が登場する予定です。また、BASE8耐の試乗会では、ライディングテクニックを向上できるコースも設定されているため、ただ走るだけでなく、操る楽しみも体験いただけます。なお、試乗車両は決定次第、鈴鹿8耐公式ウェブサイトでご案内いたします。



BMW G310R



Harley-Davidson ROAD KING SPECIAL



Harley-Davidson STREET ROD



Honda CBR250RR



Honda レブル250



Honda CRF250 RALLY

BASE8耐会場では他にも、昨年好評いただいたFMX(フリースタイルモトクロス)と水のパフォーマンスを融合した「びしょぬれ×FMXパフォーマンス BIKE! LIVE! SPLASH!」をはじめ、バイクパーツ・用品店のブースが立ち並ぶライダーズビレッジや、二輪免許を持たない方へ向けたギア付きバイク体験会などバイク体感イベントを開催いたします。



びしょぬれ×FMXパフォーマンス



ライダーズビレッジ



ギア付きバイク乗車体験

## ヤング割0円キャンペーンのご案内

ヤング割0円キャンペーンは、8耐決勝日2017年7月30日(日)に満16~22歳のお客様は無料でご入場いただけるキャンペーンです。本キャンペーンは2009年から将来のファン作りとして実施し、これまでに約1万人の方にご利用いただきました。今年を対象年齢を16歳から引き下げ、高校生も対象となります。

ヤング割0円キャンペーンの詳細は鈴鹿8耐公式ウェブサイトをご確認ください。

<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/ticket/young-campaign/>